

氏名	川越雅弘	部署	保健医療福祉学研究所	職名	教授
研究分野	医療・介護政策、ケアマネジメント、地域包括ケア				
学位	修士(工学)、博士(保健学)				
学歴	1981年大阪大工学部応用物理学科、1985年大阪大学院工学研究科博士前期課程、2008年広島大学大学院保健学研究科博士後期課程				
経歴	1987年川崎製鉄、1990年帝人、1997年経営総合研究所、1998年日本医師会総合政策研究機構主任研究員、2000年主席研究員、2005年国立社会保障・人口問題研究所室長、2014年社会保障基礎理論研究部長、2017年埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究所 兼 研究開発センター教授				
所属学会(役職)	日本公衆衛生学会、日本老年医学会、理学療法科学学会、日本老年社会科学会				

## 【2016年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
<b>(1) 著作</b>					
1	医療百論2016・生活期リハビリテーションの見直しの方向性とその意味	単著	東京法規出版;P.271	川越雅弘、先見創意の会(編)	2016.4
2	高齢者感染症—超高齢社会の課題と特徴 総論 I 社会学 2.要介護高齢者の動向とケア提供上の諸課題～退院支援に焦点を当てて～	単著	医療ジャーナル社;P.224	川越雅弘、光山正雄(編)	2016.5
3	地域包括ケア時代の看看連携 実践事例集 第1章理論編 1.地域包括ケア時代の病院の役割とは	単著	メディカ出版;P.151	川越雅弘、ナーシングビジネス編集室(編)	2016.7
<b>(2) 論文</b>					
1	ケア提供論:多職種連携に焦点を当てて	単著	社会保障研究;1(1);P.114-128	川越雅弘	2016.6
2	これからの病院と高齢者ケア	単著	ナーシングビジネス;10(6);P.62-63	川越雅弘	2016.6
3	マネジメントとは	単著	作業療法ジャーナル;50(8);P.732-736	川越雅弘	2016.7
4	地域包括ケアシステム構築に向けた医師/医師会の役割—超高齢社会の到来を見据えて—	単著	日本臨床内科医会会誌;31(2);P.267-272	川越雅弘	2016.9
5	人口構造の変化と介護サービス・介護従事者に対する需要変化	共著	社会保障研究;1(3);P.523-538	菊池潤、川越雅弘	2016.12
<b>(3) 学会発表</b>					
1	地域包括ケアシステムでセラピストに求められる連携とは	単著	第51回日本理学療法学会大会、札幌市	○川越雅弘	2016.5
2	認知症高齢者の生活機能、サービス受給の現状	単著	第31回日本老年精神医学会、金沢市	○川越雅弘	2016.6
3	地域包括ケア構築に向けた制度改正の動向と医療機関/医療従事者に期待される役割	単著	第14回兵庫県立病院学会、神戸市	○川越雅弘	2016.9
4	2025年問題にむけての課題、理学療法士が取り組むべきこと	単著	第35回関東甲信越ブロック理学療法士学会、横浜市	○川越雅弘	2016.10
5	地域包括ケアにおける作業療法士の役割	単著	第13回鳥取県作業療法学会、米子市	○川越雅弘	2016.12
<b>(4) その他</b>					
1	認知症高齢者の生活機能、サービス受給の現状	単著	老年精神医学雑誌 27号増刊号 II	川越雅弘	2016.6
2	地域包括ケア構築に向けた施策動向と在宅医療・介護保険の今後の展望	単著	中央区医師会雑誌;29;P.6-11	川越雅弘	2016.6
<b>2. 競争的資金等の研究</b>					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	厚生労働科学研究費補助金事業(長寿科学政策研究事業)	要介護高齢者の生活機能向上に資する効果的な生活期リハビリテーション/リハビリテーションマネジメントのあり方に関する総合的研究(研究代表者)			2015.4~2018.3
2	厚生労働行政推進調査事業費(政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業))	在宅医療・在宅看取りの状況を把握するための調査研究(研究代表者)			2016.4~2018.3

3	国立研究開発法人日本医療研究開発機構補助事業(長寿科学研究開発事業)	地域包括ケアシステム構築に向けた地域マネジメント力の強化手法ならびに地域リーダー養成プログラムの開発に関する研究(研究代表者)	2014.4~2017.3	
4	厚生労働行政推進調査事業費(政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業))	医療及び介護の総合的な確保に資する基金の効果的な活用のための持続的な評価と計画への反映のあり方に関する研究(研究分担者)	2015.4~2017.3	
5	厚生労働科学研究費補助金事業(長寿科学政策研究事業)	生活行為障害の分析に基づく認知症リハビリテーションの標準化に関する研究(研究分担者)	2015.4~2018.3	
6	厚生労働行政推進調査事業費(地域医療基盤開発推進研究事業)	医療従事者の需給に関する研究(研究分担者)	2016.4~2017.3	
<b>3. 教育業績</b>				
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
<b>(1) 講義</b>				
1	該当なし			
<b>(2) 演習</b>				
1	該当なし			
<b>(3) 実習</b>				
1	該当なし			
<b>(4) 論文指導</b>				
1	該当なし			
<b>(5) その他</b>				
1	該当なし			
<b>4. 社会貢献活動</b>				
<b>(1) 講演会、研修会等の講師</b>				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	平成28年度倉敷市高齢者支援センター職員全体研修会	倉敷市	介護保険関連のデータ分析結果とそこから見えてきた倉敷市の特徴と課題	2016.5
2	介護保険事業所トップセミナー	大分県	地域包括ケアシステム構築に向けた施策動向と介護事業所に期待される役割	2016.8
3	平成28年度第1回多職種連携のための意見交換会	つくば市	地域包括ケアにおける多職種連携の重要性	2016.10
4	平成28年度第1回在宅医療・介護連携推進事業研修会	大阪府	地域マネジメントと市町村支援から感じる現状と課題	2016.10
5	第5回庄内ケアマネジャー大会	山形県介護支援専門員協会	地域包括ケア時代におけるケアマネジメントのあり方—期待される役割と具体的手法について—	2017.1
6	第1回国際・アジア健康構想協議会／第1回国際・アジア健康構想連絡会	内閣府	多職種協働マネジメントの重要性	2017.2
7	生活行為向上マネジメント指導者研修会	日本作業療法士協会	マネジメント論—課題解決力の向上に向けて—	2017.2
<b>(2) 国、自治体、財団法人等における委員等</b>				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称		任期
1	厚生労働省社会保障審議会介護給付費分科会	専門委員		2013.9~現在
2	厚生労働省介護報酬改定検証・研究委員会	委員		2013.9~現在
3	厚生労働省介護予防活動普及展開事業検討委員会	委員長		2016.7~現在
4	厚生労働省全国在宅医療会議	委員		2016.7~現在
5	厚生労働省老人保健健康増進等事業地域包括ケア研究会	委員		2015.7~現在
6	大分県	医療・介護連携アドバイザー		2015.4~現在
<b>(3) ジャーナリズムでの発言</b>				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
<b>5. 学内運営(委員会委員)</b>				
1	該当なし			
<b>6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)</b>				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			

7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		